

平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市金城高齢者生活福祉センター
指定管理者	名 称 : 社会福祉法人浜田市社会福祉協議会
	代 表 者 : 会長 大谷 克雄
	住 所 : 浜田市野原町 859 番地 1
モニタリング の実施方針・ 方法等	本施設の管理運營業務の確認にあたっては、管理運営状況を運営事業実施報告書、利用状況報告書等の確認及びモニタリング実施要領に基づく指定管理者への聞き取り等により把握し、具体的な業務の履行状況について確認した上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」等を記入しました。
担当部署 (問合せ先)	部 署 名 : 金城支所 市民福祉課 健康福祉係
	電話番号 : 0855-42-1235
	E-mail : k-shimin@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

金城高齢者生活福祉センターは、在宅の高齢者等の自主的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な労苦の軽減を図り、地域社会福祉の向上に資するため設置された施設で、デイサービス部門、居住部門、短期入所部門、交流部門で事業が行われています。

現在の指定管理者は、施設設置当初から本施設の管理運営をしており、今回は平成 24 年度から 5 年間の指定期間の 4 年目です。

管理運営にあたっては、条例・規則を遵守し、協定書及び仕様書に定める業務を適正に遂行しており、総合的に判断して「良好」と評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

本施設は、平成 7 年 3 月に完成してからすでに 20 年が経過しています。平成 27 年度においても、水栓金具の交換、エアコン取替、給湯ポンプ修繕等を実施していますが、施設・設備・機器の老朽化が進んでいるため、突発的な漏水なども発生し、修繕等が発生しています。平成 25 年度の冷温水器、温水ヒーター等の設備更新・修繕により、燃料費支出が抑えられていることから、今後、長期に亘り施設を良好な状態で維持していくように、日常の適切な管理が必要です。

居住棟の利用は、年間月平均利用者数は、平成 22 年度 7.1 人、平成 23 年度 6.8 人、平成 24 年度 9.4 人、平成 25 年度 11.5 人、平成 26 年度 6.8 人、平成 27 年度 5.7 人でした。冬期の利用が多く、平成 27 年度も 12 月～3 月の利用が年間利用の 66% を占め、月平均 11.5 人（平成 26 年度 13.5 人）でした。夏期の 5 月～10 月の利用は、月平均 1.8 人（平成 26 年度 2.5 人）と少なく、今後も引き続き、夏期を重点に一層の利用促進を図る必要があります。作成済みの施設パンフレットの活用などによる情報発信に積極的に取り組み、利用の促進を図りたいと考えています。

また、新たにリハビリ特化型デイサービスなどの取り組みも検討されており施設の利用促進が期待できます。

<p>I 基本的な考え方</p> <p>①目的、公平性、効果等への所見</p> <p>在宅の虚弱な高齢者・身体障がい者の入所及び通所を通して、自立生活の援助、孤立感の解消、心身機能の向上とともに、その家族の身体的、精神的労苦の軽減を図ることを目的とする施設であることを十分認識し、市の高齢者福祉施設としての役割を果たしています。</p>
<p>II 業務内容</p> <p>①事業への具体的取組み方について</p> <p>管理運営に関する協定書、仕様書及び事業計画書に基づき、事業を適切に実施しています。</p> <p>②施設の運営体制や組織について</p> <p>地域福祉係と介護保険事業3係があり、定期的に職員会(2ヶ月に1回)、係ミーティング(月1回)を実施し、個々の業務を確認しています。また、各種事業の記録・評価・見直しを行い、サービス向上に努めています。</p> <p>③適切な事務や経理について</p> <p>施設の利用に係る事務は、法令等に沿って適正に処理されています。また、経理に関しても、指定管理者の組織内における専門担当者を定め、適正に処理されています。</p> <p>④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>危機管理マニュアル(防災マニュアル、消防計画、不法侵入者対応マニュアル)及び緊急連絡網が整備され、防火管理者も配置されており、平成27年度は、火災通報・避難訓練が1回実施されています。</p> <p>消防用設備等の定期点検は、有資格者への業務委託により適切に実施されています。</p> <p>情報管理については、法令遵守マニュアル等に基づき、個人情報保護に努め、研修会も実施されています。</p> <p>⑤その他業務内容について</p> <p>ボランティアの協力、職員の参加により、施設周辺の植栽管理他、環境整備・美化に努めています。</p> <p>自主事業として、「さんあい祭」を実施し、施設を広く一般に開放するとともに、施設利用者、地域住民との交流も図っています。運営には、中学生から高齢者まで幅広くボランティアの参加を得ており、福祉への理解を深めるよい機会ともなっています。</p>

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市金城高齢者生活福祉センター		
所在地	浜田市金城町下来原 1541 番地 20		
開設年月	平成 7 年 4 月		
設置条例	浜田市金城高齢者生活福祉センター条例		
設置目的	入所及び通所を通し在宅の高齢者等の自主的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な労苦の軽減を図り、もって地域社会福祉の向上に資するため。		
施設の概要	敷地面積	7,717.83 m ²	
	延床面積	2,296.718 m ²	
	施設内容	高齢者生活福祉センター本体：2,139.468 m ² （居住棟含む） 休憩所：13.250 m ² 車庫：135 m ² あずまや：9 m ²	
	事業内容	デイサービス部門で行う事業 居住部門で行う事業 短期入所部門で行う事業 交流部門で行う事業 その他目的達成のために必要な事業	

2 運営実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数	365 日	366 日	366 日
開館時間	8：30～17：30	8：30～17：30	8：30～17：30

3 利用実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
デイサービス部門延べ利用者数	3,947 人	4,000 人	4,057 人
居住部門延べ利用者数	1,964 人	2,000 人	1,464 人
短期入所部門月平均利用者数	9 人	10 人	6 人
短期入所部門延べ利用日数	952 日	1,000 日	887 日
交流部門延べ利用者数	663 人	600 人	658 人
利用料金収入	1,044,220 円	660,000 円	461,740 円

4 収支実績（円）

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
収入			
利用料金収入	1,044,220	660,000	461,740
指定管理料	15,891,000	16,037,000	16,037,000
収入計（A）	16,935,220	16,697,000	16,498,740
支出			
人件費	6,212,103	8,186,000	6,606,503
給与	5,644,779	6,597,600	6,013,332
手当	207,210	896,400	217,155
法定福利費	293,482	572,000	295,460
福利厚生費	66,632	120,000	80,556
管理費	11,937,166	8,736,000	9,229,070
消耗品費	223,184	87,000	359,950
備品購入費	2,040,966	1,036,000	2,671,584
印刷製本費	33,710	64,000	15,486
手数料	136,085	24,000	47,083
保険料	44,180	45,000	44,180
光熱水費	2,582,219	2,176,000	2,214,782
燃料費	971,688	1,498,000	725,117
修繕料	4,680,088	1,195,000	1,145,520
通信運搬費	124,933	121,000	191,769
賃借料及び保守料	236,736	1,522,000	1,096,000
委託料	855,967	575,000	610,131
諸会費	1,916	7,000	1,916
雑費	5,494	386,000	100,852
租税公課			4,700
支出計（B）	18,149,269	16,922,000	15,835,573
収支差引（C）	△1,214,049	△225,000	663,167
前年度留保額（D）	2,070,987	225,000	342,775
C+D	856,938	—	1,005,942
指定管理者留保額 （C+D）×0.4	342,775	—	402,377
返還額 （C+D）×0.6	514,163	—	603,565